

開成町の健全化判断比率及び資金不足比率

平成19年6月に公布された「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」により、地方自治体が財政の健全性を判断するための指標「健全化判断比率」と、公営企業会計ごとに経営状況を明らかにする指標「資金不足比率」の議会への報告と住民への公表が、平成19年度決算から義務付けられました。法律に基づき平成19年度決算における状況をお知らせします。

財務課 ☎84-0322

【健全化判断比率】

(単位：%)

	開成町の比率	早期健全化基準	財政再生基準
実質赤字比率 ※1	—	15.0	20.0
連結実質赤字比率 ※2	—	20.0	40.0
実質公債費比率 ※3	15.4	25.0	35.0
将来負担比率 ※4	106.6	350.0	

(備考) 実質赤字額または連結実質赤字額がない場合は「—」で表示

【資金不足比率】

(単位：%)

特別会計の名称	開成町の比率	経営健全化基準
下水道事業特別会計	—	20.0
水道事業会計	—	

(備考) 資金不足比率が算定されない場合は「—」で表示

比率の説明

- ※1 実質赤字比率
一般会計等(開成町の場合は、給食事業特別会計含む)の実質的な赤字の標準財政規模に対する比率
- ※2 連結実質赤字比率
全会計を合算し全体としての実質的な赤字の標準財政規模に対する比率
- ※3 実質公債費比率
一般会計等が負担する元利償還金および準元利償還金の標準財政規模に対する比率
- ※4 将来負担比率
一般会計等が将来負担すべき実質的な負債の標準財政規模に対する比率

基準の説明

健全化判断比率の各指標が早期健全化基準、財政再生基準以上になった場合や資金不足率が経営健全化基準以上になった場合は、町に対して次のような内容が義務付けられ、行財政運営が制限されます。

早期健全化基準以上になると
財政健全化計画の策定(議会の議決)、外部監査の請求が義務付けられます。

財政再生基準以上になると
財政再生計画の策定・公表が義務付けられ、計画に対する国の同意手続が必要となり、地方債の発行も制限されます。

経営健全化基準以上になると
経営健全化計画を公営企業ごとに策定しなければなりません。

～開成町の健全化状況～

平成19年度決算における各指標を算定したところ、すべての指標(実質赤字比率、連結実質赤字比率、実質公債費比率、将来負担比率、資金不足比率)が、早期健全化基準および経営健全化基準を十分にクリアしています。平成20年度以降も各指標の比率を維持しながら財政運営をしていきます。

十文字橋復旧状況 約1年ぶりに十文字橋の姿が戻りました



9月25日は、松田町側の橋桁(33.7m、52t)を、26日は、開成町側の橋桁(32.7m、54t)を架設

橋桁の架設が完了

9月25日(木)・26日(金)の二日間、車道部の橋桁の架設工事が行われました。堤防部で二本に組み立てられ、トランスポーターというトレーラーで橋の近くまで運ばれた橋桁は、400トンの重さまで耐えられるクレーンで橋脚の上に慎重に設置されました。

さらに10月7日(火)には歩道部も設置され、昨年9月の被災から約1年ぶりに十文字橋の姿が戻りました。

今後は、ガードレールの設置、舗装工事を行い、12月完成をめざします。

十文字橋復旧対策協議会

街づくり推進課

☎84・0321



備えあれば憂いなし 家庭で役立つ防災情報



No.6

火の用心の季節です

11月9日(日)～15日(土)は秋の火災予防週間です。これからの時期は空気が乾燥し、暖房などで火を使う機会も多くなります。家を火事から守るために、次の5つのことを心がけましょう。

① 放火

火事の原因で一番多いのが放火です。家の周りなどには、紙類など燃える物は置かないようにしましょう。

② タバコの不始末

吸がらをごみ箱に捨てるなどした火事が時々起きます。灰皿で完全に消すようにしましょう。また、寝タバコは大変に危険なのでやめましょう。

③ 台所コンロ

揚げ物などしながら、離

れたすきにナベから炎がある場合がありますので注意しましょう。また、慌てて水をかけると、非常に危険です。消火器などで消しましょう。

④ 電気回路

電気コードのねじれた箇所や、古い家電製品の劣化部分から発火することがあります。ねじれを直し、古い部品は交換しましょう。

⑤ 暖房器具

石油ストーブの周りで洗濯物を乾かすと、落下して燃える危険があります。また、暖房した状態での外出もやめましょう。

これらの注意だけで、多くの火事は防げますが、さらに次の2つも特異な例として紹介します。

1. 取れん火災

冬は太陽が低くなり、家の中に光が差し込みます。透明のガラス容器などで、焦点距離が合うと、発火することがあります。光る容器などは、窓際へ置かないようにしましょう。

2. トラックキング現象

テレビや冷蔵庫などの差し込みプラグにすき間があると、綿ぼこりがつき、加熱されることで発火することがあります。

外出の前に必ず火元の点検をすれば、火事をなくすることができます。日ごろの火災予防で、皆さんの生命や、たいせつな家の財産を守りましょう。

危機管理担当 参事

環境防災課

小嶋 吉治

☎84・0314